

ダウンロードプリントは、以下の順番に並んでいます。

【教材の使用・作成についての説明】 → 【サンブル教材】 → 【自作用の素材】
まず、【教材の使用・作成についての説明】を読んでから、お子さんと【サンブル教材】
を行ってください。【自作用の素材】は、お子さんに合わせた問題を書き入れて使用して
ください。

II 語の書き「促音を入れて単語を完成させる」

教材の目的
✓単語を書く際、“つまる音の部分には促音を入れる”ということを身につける。 ✓促音を正しい位置に入れることができる。
実施上の注意
・イラストの名前を声に出して言ってから、書かせる。(指導者が言ってもよい) ・子どもがわからなかったり、間違った答えを書いたら、手拍子などで一拍ずつリズムをとりながら、 促音の位置をわかりやすいように発音し、つまる音に着目させる。
問題作成のヒント ※番号があるものは、難易度の目安(1.易しい〜)
◆出題する単語： 1. 3文字以上の単語(例:がっき) 2. 4文字以上の単語 (例:かっこう、かけっこ) 3. 促音以外の特殊音節も含まれる単語 (例:しようがっこう) ※ ひらがな表記の単語とカタカナ表記の単語は、別々のプリントで行うようにする。 (→ひらがな・カタカナが混在する誤りを未然に防ぐため)



問題… 絵に 合う じゆんじゆん なまぢゆんじゆん 小せう「」を 書いじゆん。

A large grid of dashed blue lines for writing. The grid is composed of three vertical lines and one horizontal line, creating four columns and one row. The lines are evenly spaced and extend across most of the page.